

令和4年度

北海道大学大学院保健科学院

保健科学専攻（修士課程）

学生募集要項

（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜）

令和3年6月

入学試験実施方法における事前告知

「留学生特別選抜」については、保健科学院の教育理念にふさわしい意欲・学力・創造力・論理性・リーダーシップを有する学生を選抜すること、日本語で自分の考えを表現するコミュニケーション能力を諮ることを目的とし、令和5年度の入学者選抜から「面接」を課すこととします。

また、入学者選抜方法は、出願書類の審査及び面接により総合的に判定することとします。

なお、令和5（2023）年度学生募集要項は、令和4（2022）年6月下旬に公表予定です。

大学院保健科学院 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育理念

- ・最先端の知識と実践技術を有する高度医療専門職者および指導者の育成
- ・次世代の保健科学を担う高度医療専門職者および教育・研究者の育成
- ・専門分野をこえて世界の保健科学研究をリードする研究者の育成

教育目標

保健科学院は、保健科学への医療及び社会の大きなニーズに応えるため、学部教育や実務経験で培った専門的な技術や知識を向上させ、高度な専門的判断能力と医療技術の実践的能力を身につけ、エビデンスに基づく保健科学の発展を担う高度医療専門職および保健科学研究をリードする教育者・研究者を育成することを教育目標とする。

求める学生像

- (1) 保健科学院は、保健科学における専門技術を高めると共に、様々な分野の融合と連携を通して、学術的な発展を目指すべく、保健医療系の学部教育を受けた学生のみならず、異なる背景の学問を身につけた学生を受け入れ、地域や文化、国籍を問わず、広く人材を求める。
- (2) 保健科学院の教育理念に基づいた人材育成を図るため、それにふさわしい意欲・学力・創造力・論理性・リーダーシップを有する学生を選抜する。

入学者選抜における基本方針

修士課程（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜）

A 一般選抜及び社会人特別選抜では、学力試験、面接及び提出された出願書類の審査結果を総合して判定する。

B 外国人留学生特別選抜では、出願書類の審査により総合的に判定する。

評価方法と評価比重及び求める学生像と評価方法の関係性（修士課程）

入学者選抜評価方法と求める学生像との関係性及び評価方法の比重

※◎は特に重視する要素、○は重視する要素

入試区分	評価方法	求める学生像	
		(1)	(2)
一般選抜・社会人特別選抜	専門科目	◎	◎
	外国語	◎	
	面接		◎
	出願書類	○	○
外国人留学生特別選抜	出願書類	◎	◎

博士後期課程（一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜）

A一般選抜及び社会人特別選抜では、口述試験及び提出された出願書類の審査結果を総合して判定する。

B外国人留学生特別選抜では、出願書類の審査により総合的に判定する。

評価方法と評価比重及び求める学生像と評価方法の関係性（博士後期課程）

入学者選抜評価方法と求める学生像との関係性及び評価方法の比重

※◎は特に重視する要素、○は重視する要素

入試区分	評価方法	求める学生像	
		(1)	(2)
一般選抜・社会人特別選抜	口述試験	◎	◎
	出願書類	○	○
外国人留学生特別選抜	出願書類	◎	◎

令和4年度北海道大学大学院保健科学院保健科学専攻 修士課程 学生募集要項

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み試験日等を変更する場合は、北海道大学大学院保健科学院ホームページ (<https://www.hs.hokudai.ac.jp/>) の入試情報により掲載しますので、ご注意ください。

1. 専攻及び募集人数

保健科学専攻	}	40名
保健科学コース		
看護学コース		

- (1) 募集人数40名には、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜の募集人数を含む。
- (2) 募集人数40名には、看護学コースの公衆衛生看護学科目群、助産学科目群、高度実践看護学科目群の募集人数、各若干名を含む。
- (3) 出願に先立ち、志望する教育研究領域の教員（P11～13参照）と研究内容について事前に相談すること。

2. 教育研究コース・科目群（領域）

専攻	コース	科目群（教育研究領域）
保健科学専攻	保健科学コース	生 体 量 子 科 学 生 体 情 報 科 学 リハビリテーション科学 健 康 科 学
	看護学コース	看 護 学 公 衆 衛 生 看 護 学 助 産 学 高 度 実 践 看 護 学

3. 出願資格

【一般選抜】

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者及び令和4年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和4年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及

- び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学に3年以上在学し、保健科学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者
- (10) 外国において学校教育における15年の課程、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、保健科学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者
- (11) 保健科学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月31日までに22歳に達する者
- (12) 看護学コース入学志願者のうち、公衆衛生看護学科目群、助産学科目群を志望することができる者は、(1)～(11)のいずれかに該当する出願資格を有し、かつ、看護師免許（令和4年3月31日までに取得見込みを含む。）を有すること。
- (13) 看護学コース入学志願者のうち、高度実践看護学科目群を志望することができる者は、(1)～(11)のいずれかに該当する出願資格を有し、かつ、看護師として3年以上の実務経験を有すること（事前に高度実践看護学科目群の指導教員に確認のこと）

※ 出願資格(11)の「個別の出願資格審査」は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校やその他の教育施設の卒業又は修了者等で大学卒業の資格を有しない者について、研究歴や実務経験等の個人の能力について個別に審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者について出願を受け、受験を許可する。

※ 出願資格(9),(10)又は(11)により出願しようとする者は、事前に出願資格審査を行うので、「9. 出願資格審査(P9)」により出願前に出願資格の認定を受けること。

【社会人特別選抜】

上記「一般選抜」の(1)から(13)の出願資格のいずれかに該当する者で、かつ、令和4年4月時点で、医療・保健・福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において、2年以上の専門的な実務経験（通算可）を有し、入学後もその身分を継続する者。なお、この選抜により入学した社会人は、大学院での学修を容易とするための「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」の制度を活用することができる。

- ・第14条適用希望者は、入学願書の第14条適用希望有無欄に○印で表記してください。
- ・ただし、看護学コース公衆衛生看護学科目群、助産学科目群、高度実践看護学科目群で開講される実習科目及び実践看護研究については、第14条の適用はありません。

※ 参考：大学院設置基準第14条（昭和49年文部省令第28号抜粋）

第14条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

【外国人留学生特別選抜】

上記(3)から(6)、(10)、(11)の出願資格のいずれかに該当し、

- ・国費（日本国政府（文部科学省）奨学金による）留学を希望する場合

日本政府（文部科学省）奨学金の申請にあたって「受入内諾書（Letter of Acceptance）」が必要な場合は、希望する研究分野の教員に直接受入を依頼し、内諾が得られた場合は教員に「受入内諾書」を記入してもらう。

- ・私費留学を希望する場合

入学したい研究分野の教員の「受入教員の推薦書」が必要。

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和3年7月12日（月）から令和3年7月16日（金）

受付時間：午前8時30分から午後5時まで（土日を除く）

（郵送による場合は書留速達とし、出願期間内必着のこと）

※外国人留学生特別選抜の出願方法

①インターネット出願

I. 北海道大学のホームページインターネット出願サイトにアクセスすること。

(<http://e-apply.jp/e/hokudai-hs/>)

注1) 事前に操作手順や注意事項を必ず確認すること。

注2) 本サイト利用にあたり、必要書類の出力、申込み及び入学検定料支払いの完了メールの通知を受信するため、プリンター及びメールアドレスが必要となる。必ず事前にプリンター及びメールアドレス（携帯電話のメールアドレスは不可）を用意すること。

II. 画面のガイダンスに従い必要事項を選択、入力すること。

III. 必要事項の入力が正常に完了すると、登録されたメールアドレス宛に「出願完了メール」が届く。

②検定料の支払い（国費外国人留学生を除く）

I. インターネット出願後に表示される支払手続き画面に従い、支払手続きを行うこと。

次のa)～c)のいずれかの方法により支払うこと。

a) クレジットカードによる支払い

「カード番号」「有効期限」「カード名義」「セキュリティコード」を入力すること。

b) Pay-easy（銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキング）、コンビニエンスストア、ジャパンネット銀行、楽天銀行による支払い

【Pay-easy の場合】

支払機関選択後に発行される「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を必ずメモし、Pay-easy 対応ATMで支払うこと。

【コンビニエンスストアの場合】

支払機関選択後に発行される「お客様番号」「確認番号」又は「オンライン決済番号」を必ずメモし、コンビニエンスストアで支払うこと。

（ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス、ミニストップ、デイリーヤマザキにて利用可能）

【ジャパンネット銀行、楽天銀行の場合】

画面の説明に従い支払うこと。

c) 中国銀聯網決済(ChinaPay)による支払い

各銀行の支払い画面にて、「銀行口座番号」「有効期限」「パスワード」などの支払い情報を入力し支払うこと。

II. 支払機関により支払に必要な情報や方法が異なるので、画面の説明を必ず確認すること。

検定料の他、出願者は事務手数料として500円を負担することになるので注意すること。

☆クレジットカード又は中国銀聯網決済による支払ができない者で、出願時に海外に在住する者は、日本国内にいる者に依頼し、a)又はb)の支払方法より支払うこと。

③出願書類の郵送

I. インターネット出願後に作成される願書、及びその他出願に必要な書類を（郵送の場合は願書と一緒に印刷される宛名ラベルを封筒に貼り）出願期間内に提出（郵送）すること。

II. 全ての書類が本学に到着した時点をもって出願手続完了となる。インターネットで出願登録を行っただけでは出願手続完了とならないので注意すること。

④インターネット出願に関する問い合わせ

・問い合わせ方法

電話又は電子メールによること。

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

電話： 0120-708898 ※フリーダイヤルが利用できない場合 03-5804-5515

E-mail : cvs-web@disc.co.jp

(2) 出願書類及び検定料

【一般選抜】

1	入学願書	所定の用紙
2	受験票・写真票	所定の用紙 必要事項を記入し、写真（縦4cm×横3cm、正面・上半身・無帽・無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に各1枚貼付すること。
3	志望理由書	所定の用紙

4	卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学（学部）長が作成したもの 本学医療技術短期大学部卒業生及び本学医学部保健学科卒業（見込を含む）者は提出不要 出願資格(9),(10)又は(11)の者は、入学資格審査結果の(写)
5	成績証明書	出身大学（学部）長が作成し、厳封したもの 本学医療技術短期大学部卒業生及び本学医学部保健学科卒業（見込を含む）者は提出不要 （出願資格審査を受け、提出している場合は省略）
6	検定料	30,000 円（国費外国人留学生を除く） 最寄りの郵便局又は銀行において、添付の振込用紙（郵便局・銀行併用・5 票式）により納付すること。
7	検定料受付証明書台紙	氏名を記入し、上記の入学検定料を納付した際に交付される「検定料受付証明書」を指定欄に貼付すること。
8	受験票送付用封筒	所定の封筒に志願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、定形料金の切手(84 円)を貼ったもの。
9	宛名票	所定の用紙 2カ所に志願者の住所、氏名、郵便番号を記入したもの 入学手続き関係書類及び試験結果通知書送付用
10	在留カード等（写）	日本に在住している外国人は、在留資格が明記されている証明書（写）を提出すること。
11	【公衆衛生看護学・助産学・高度実践看護学科目群を志願する方のみ】 看護師免許証（写）又は登録済証明書（写）	公衆衛生看護学科目群、助産学科目群、高度実践看護学科目群を志願する者は、出願時に看護師免許を有する者は看護師免許証（写）を提出すること。看護師免許取得見込みの者は国家試験終了後、すみやかに厚生労働省発行の登録済証明書（写）を提出すること。 提出しなかった場合は、入学を取り消すことがある。

注 学位授与機構からの学士の学位授与者は、学位授与証明書及び学位授与審査を受けた修得単位に係る成績証明書を添付すること。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜による出願者は、上記の一般選抜による出願書類等の他に、下記書類を併せて提出すること。

12	就学承諾書	所定の用紙 所属長が発行したもの
13	在職期間証明書	在職時の職名、勤務期間を証明できる書類（任意の様式） （出願資格審査を受け、提出している場合は省略）

【外国人留学生特別選抜】

外国人留学生特別選抜による出願者は、1～10の書類を準備し、出願期間内に提出すること。

1	入学願書	インターネット出願サイトにて、必要事項の入力後に作成される願書をA4判で印刷し、出願前3ヶ月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真（縦4cm×横3cm）を所定の欄に貼ること。（履歴事項を含む）
2	受験票・写真票	インターネット出願サイトにて、願書と一緒に印刷される写真票に、出願前3ヶ月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真（縦4cm×横3cm）を所定の欄に貼ること。なお、写真の裏には、氏名を記入すること。
3	推薦書	所属長または最終出身学校の校長もしくは教員の推薦書
4	卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学の長が証明したもの（英文または和文） ◎中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学を卒業、または卒業見込みの者は、卒業（見込）証明書に加えて、以下の書類を提出してください。 既卒者 a 学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表） b 卒業証書（毕业证书）及び学位証書（学位证书）

		<p>卒業見込者 a オンライン在籍認証レポート（教育部学籍在线验证报告）</p> <p>上記のうち、書類 a は中国教育部認証システム（中国高等教育学历证书查询 http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp）より取得してください。</p> <p>また、提出時点で Web 認証の有効期限が 15 日以上 残っていることを確認してください。</p>
5	成績証明書	出身大学の長が証明したもの（英文または和文）
6	志望理由書	A 4 判 2 枚程度（様式あり、手書き不可）
7	検定料	<p>30,000 円（国費外国人留学生を除く）</p> <p>《納入方法》</p> <p>① 検定料は、インターネット出願後に表示される支払手続き画面に従い、支払手続きをとること。支払方法は以下のとおり。</p> <p>I. クレジットカードによる支払い (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS 等)</p> <p>II. Pay-easy(銀行 ATM, ゆうちょ銀行 ATM, ネットバンキング), コンビニエンスストア, ジャパンネット銀行, 楽天銀行による支払い（支払方法の選択後に発行される各種支払用の番号を忘れずにメモし、各支払機関に持参すること。）</p> <p>III. 中国銀聯網決済(ChinaPay)による支払い</p> <p>注) クレジットカード又は中国銀聯網決済(ChinaPay)で支払ができない者で、出願時に海外に居住する者は、日本国内にいる者に依頼して、I 又は II のいずれかの方法により支払うこと。</p> <p>② 普通為替や現金では受理できないので、注意すること。</p> <p>③ 支払後に受け取るお客様控え又は支払完了通知メールを印刷したものは、本人の控えとして大切に保管すること。</p>
8	語学力を証明する書類 (英語・日本語)	<p>英語：TOEFL または IELTS の得点票(原本)</p> <p>※得点表（原本）の提出が出願期日までに間に合わない場合には、ホームページに表示されるスコア画面を出力の上、提出してください。また、原本が到着したら速やかに提出願います。</p> <p>なお、試験当日までに原本の提出が無い場合は、出願を取り消しますので注意してください。</p> <p>日本語：日本語能力試験（JLPT）結果、予め研究生として本学に在籍している学生は留学生センターの講義受講修了証でも可</p>
9	受入内諾書または 受入教員の推薦書	<p>A 4 判 1 枚程度（書式は任意、手書き不可）</p> <p>（入学したいコースの科目群の受入予定教員が記載したもの。受入予定教員とのコミュニケーション履歴（メール通信、ウェブ面談等）についての記載を依頼すること）</p>
10	その他	「学費を保障する書類」「パスポート(写)または在留カード(写)」

(3) 出願書類提出先

060-0812 札幌市北区北 1 2 条西 5 丁目

北海道大学医学系事務部保健科学研究院事務課教務担当 電話：011-706-3318

(4) 出願にあたっての注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は受理しないことがある。誤記又は記入漏れのないことを確認すること。
- ② 出願書類の受理後は、提出された出願書類の返却及び変更には応じない。
- ③ 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、入学を取り消すことがある。
- ④ 改姓等により卒業証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を添付すること。
- ⑤ 郵送により出願する場合は、綴じ込みの封筒を使用して書留速達とすること。また、持参する場合も、同封筒に出願書類を入れて提出すること。
- ⑥ 身体に障害を有する者で、受験及び修学上特別の配慮を必要とする場合は、出願期間前

までに出願書類提出先の保健科学研究院事務課教務担当に申し出ること。

⑦ 7頁の「10.長期履修制度について」に申請する場合は、同制度への申請書を出願書類提出時に併せて申し出ることになっているので注意すること。

⑧ 既納の検定料は次の場合を除き、返還しない。

a) 検定料を納付したが、出願しなかった場合又は出願書類に不備があり受理されなかった場合

b) 検定料を誤って二重に納付した場合

※ 上記に該当する場合は、保健科学研究院事務課教務担当へ請求すること。

なお、返還には相当の日数を要するので予めご了承ください。

また、返還の請求に、検定料納付の際に金融機関から発行される「検定料受付証明書」又は「振替払込請求書兼受領書（払込金（兼手数料）受領書）」が必要になるので大切に保管願います。

5. 入学者選抜方法

学力試験，面接及び提出された出願書類の審査結果を総合して判定する。

ただし，外国人留学生特別選抜の出願者については，出願書類の審査により判定する。

6. 試験日程及び試験科目等

(1) 学力試験日

令和3年8月24日（火）

(2) 試験科目・時間・試験場（一般選抜・社会人特別選抜）

試験科目	コース等 試験 区分	保健科学コース	看護学コース	
		全科目群	看護学科目群	公衆衛生看護学・助産学・ 高度実践看護学科目群
外国語（英語） 【TOEFL-ITP】	筆答	9：00～11：30		
専門科目 （小論文）	筆答	12：30～13：30		
専門科目 （各科目群出題の 筆記試験）	筆答			13：50～14：50
面接	口述	14：00～	14：00～	15：00～

※ 辞書持ち込み不可

※※専門科目は、下記のとおり、志望するコース・科目群により内容と終了時刻が異なります。

7. 合格者発表

令和3年9月17日(金)午前10時(ホームページ掲載は午前10時30分頃)

大学院保健科学院玄関掲示板に掲示すると共に保健科学院ホームページに掲載発表する。

また、受験生には郵送により通知する。(http://www.hs.hokudai.ac.jp/)

電話等による可否の問い合わせには、一切応じない。

8. 入学手続等

(1) 入学に関する手続き方法及び入学手続期間等の詳細は、合格通知書送付時に通知する。

(2) 授業料等学生納付金

① 入学金：282,000円(予定額)

② 授業料：前期分267,900円(予定額)，年額535,800円(予定額)

注1 上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改訂時から新たな納付金が適用される。

注2 入学金及び授業料には、徴収の猶予・納付の免除制度があり、手続き方法の詳細は、合格通知書送付時に通知する。

9. 出願資格審査

出願資格(9)、(10)又は(11)により出願しようとする者は、下記により出願資格の認定を受けること。

(1) 提出期間

令和3年6月21日(月)から6月25日(金)

受付時間：午前8時30分から午後5時まで(土日を除く)

(郵送による場合は書留速達とし、提出期間内必着のこと)

(2) 提出書類

1) 出願資格(9)又は(10)により出願しようとする者

① 出願資格審査申請書	所定の用紙
② 成績証明書	在籍大学(学部)長等が発行したもの(厳封のもの)
③ 在学証明書	在籍大学(学部)長等が発行した在学期間に入ったもの
④ 推薦書	在籍する大学の長(学長、学部長等)が作成したもの(厳封のもの)
⑤ 返信用封筒	審査結果通知用：長形3号の封筒に宛先を明記し、362円切手を貼付したもの

2) 出願資格(11)により出願しようとする者

① 出願資格審査申請書	所定の用紙
② 最終学校成績証明書	出身学校長等が発行したもの(厳封のもの)
③ 最終学校卒業証明書	出身学校長等が発行したもの
④ 在職期間証明書	技術的・専門的職業についての職歴を有する者は、その期間及び職務内容を明記した機関の長等が作成したもの
⑤ 自己推薦書	所定の用紙：研究歴や実務経験、研究業績等がある場合は、証明する書類の(写)を添付すること
⑥ 最終学歴に関する資料	短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校の卒業者は、当該課程の入学資格、卒業要件(在学期間・授業科目・単位数)及び卒業に必要な授業科目のシラバス等(授業内容が記載されているもの)
⑦ 返信用封筒	審査結果通知用：長形3号の封筒に宛先を明記し、362円切手を貼付したもの

注1 ②、③は、高等学校卒業以上の学歴について証明書を提出すること。

注2 ②、③及び⑥は、北海道大学医療技術短期大学部卒業分は提出不要。

(3) 提出方法・提出先

① 封筒の表に「保健科学院修士課程出願資格審査書類在中」と朱書きすること。

② 提出先

060-0812 札幌市北区北12条西5丁目

北海道大学医学系事務部保健科学研究所事務課教務担当

(4) 審査方法

提出された書類により、修得した単位数及び成績並びに研究・実務経験等の内容を個別に審査する。なお、審査する上で必要と認めた場合は、上記以外の書類の提出を求めることがある。

(5) 審査結果の通知

出願資格審査結果は、令和3年7月9日（金）に郵送により通知する。

10. 長期履修制度について

職業を有する等（介護・育児等を含む）の事情により、標準修業年限（2年）を超えて一定（4年を超えない期間）にわたり計画的に教育課程を履修して修了することができる。なお、長期履修の可否は、審査の上決定する。

また、本制度に申請する場合は、入学願書提出時に申し出なければならないので、早めに計画すること。

詳細は、出願書類提出先（保健科学研究院事務課教務担当）まで問い合わせること。

11. 個人情報の取り扱いについて

本学では、出願の際に提出された入学願書等に記載されている氏名、性別、生年月日、住所及びその他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選考）、合格発表及び入学手続（入学時に必要な経費の通知、書類の送付、入学後の連絡事項）並びに学籍・成績管理を行うために利用します。また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に利用しません。

ただし、上記個人情報のうち、氏名、住所に限って、北大フロンティア基金及び本学関連団体である北海道大学体育会や財団法人北海道大学クラーク記念財団からの連絡、及び本学院主催の行事案内を行うために利用する場合があります。